

令和3年9月吉日

会員各位

一般社団法人 埼玉県リハビリテーション専門職協会
代表理事 岡持利亘

公益社団法人 埼玉県理学療法士会
会長 南本浩之
一般社団法人 埼玉県作業療法士会
会長 宇田英幸
一般社団法人 埼玉県言語聴覚士会
会長 田尻恵美子

一般社団法人 埼玉県リハビリテーション専門職協会主催

令和3年度埼玉県地域リハビリテーション専門職育成研修事業

地域リハビリテーション推進事業に関するリハ専門職育成

中級コース①（テーマ：地域ケア会議助言スキルの向上）の開催

拝啓 時下、皆様におかれましては益々御健勝のこととお喜び申し上げます。

埼玉県では、県内の市町村における地域包括ケアシステム構築等を支援する目的で、地域リハビリテーション推進事業を実施しています。県内 299 ヶ所の協力医療機関等および、10 か所の地域リハビリテーション・ケアサポートセンターが協力し、リハ専門職の派遣調整および市町村等に対する自立支援に資する技術的支援などの事業に協力しています。リハ専門職の派遣件数は、コロナ禍の昨年でも年間 1,580 件で、うち地域ケア会議は約 1/4 の状況でした（令和2年度）。

現在、地域ケア会議は県内 60 市町村で開催（リハ職を含む自立支援型）され、個別の事例を検討するとともに地域の課題を検討したり、市町村内の地域支援事業全体（医療介護連携・介護予防・地域ケア会議・認知症施策・生活支援体制整備）とも連動した、支援のありようを検討する場面も増え、市町村内の関係者での研修や、情報交換などの機会が増えています。

その中で、専門職助言者の助言スキル向上が話題に上がる事も増えました。個別事例の目標達成に向けた支援内容の会話だけでなく、会議のあり方や連携の具体策、地域資源の活用や、あらたな住民支援策の相談など、地域の実情にあわせた様々な話題への助言が求められる事もあります。

そこで、埼玉県とも相談し、地域リハビリテーション推進事業に従事するリハ専門職育成研修（中級コース）を開催いたします。市町村事業に関わる皆様におかれましては、必要な情報かと存じますので、万障お繰り合わせの上、より多くの皆様の受講をお待ちしています。

敬具

※ 本研修会は、埼玉県より一般社団法人埼玉県リハビリテーション専門職協会への委託事業です。

※ 県理学療法士会・県作業療法士会・県言語聴覚士会が協力・連携して開催します。

記

内容（予定）

- ① 県・総合支援チームの立場より、地域ケア会議助言者に求めること
 - ② 市町村・コーディネーターの立場より、地域ケア会議助言者に求めること
 - ③ 地域ケア会議を取り巻く周辺事情の変化
 - ④ ケアマネジャー・事業所支援の視点でみた助言への期待
 - ⑤ 生活機能を高める評価・支援の提供方法の再考
 - ⑥ 会議体の成長に寄与する助言者の行動
 - ⑦ 自分の周辺に地域ケア会議を落とし込む
- *内容は追加・修正される可能性があります。

講師： 埼玉県地域包括ケア課地域包括ケア担当
深谷市長寿福祉課介護保険係 主任 荻塚 浩美 氏
埼玉県リハビリテーション専門職協会

開催日時 令和3年10月2日（土） 13:00 ～ 17:00 （受付 12:45 開始）

会 場 Web 研修会（Zoom）

※参加申し込み後の Zoom の URL をメールにて送らせていただきます。

※PDF で資料等も配布するため、フォーム登録アドレスは PC アドレスにしてください。

申込み期限 令和3年9月29日（水）17:00

申込み方法

下記の申し込みフォームにアクセスし、必要事項を記入してください

URL : <https://business.form-mailer.jp/fms/482c0814125257> QR コード



対象 原則として埼玉県士会の所属している理学療法士、作業療法士、言語聴覚士で、かつ以下の要件を満たしている方

要件) 1. 介護予防基本コース・実務コース、地域ケア会議基本コース・実務コースを
全て修了している

2. 市町村の事業支援をしている、または予定している（希望している）

*非会員の場合は、要件1・2に加えて埼玉県士会入会が条件となります。

定員 60名（定員になり次第、終了）

参加費 無料

キャンセルする場合には、必ず下記「問い合わせ」先へ連絡をお願い致します。

【問い合わせ】

医療法人真正会 霞ヶ関南病院 担当：黒川・駒井

E-mail s-cbr@kasumi-gr.com